

こぶしだより
1996年11月7日(木)
第197号
発行 小ぶし作業所
宇都宮市柳田町1401
☎0286(62)1911

第19回

チャリテイ バザー

去る10月13日(日)、今年も恒例のチャリテイバザーが二荒山神社の境内で行われました。
雨との予報もあり、延期せず無事行えるだろうか、と不安を隠せないまま当日を迎えました。がそんな心配をよそに素晴らしい秋晴れの空が広がっていました。朝のうち露天商の方との関係で少々準備に手間取ったものの、トラックから下ろしたダンボール箱が開けられるのを待ち切れずに集まってきたお客さんを迎えての幕開けでした。



今年は各組合への依頼など事前のとりくみが大分遅れてしまったためなかなか品物が集まらず、ハラハラしていましたが、毎年協力して下さる方をはじめ、市内に限らず市外の方からも協力があり、何とか当日にこぎつけました。又、早くからバザーの日程についての問い合わせがあり、「毎年楽しみにしているんですよ」とのお声をいただき励まされたり、値付けから当日の販売まで、毎年お手伝いいただいている方から初めての方、わざわざ県外から駆けつけてくれた方など多数の要員に恵まれ、本当にたくさんの方々に支えられているバザーなのだと感じました。

みんなで大地

こぶしの保護者会が「生活訓練棟」、けやき作業所が「デイサービスセンター」(重介護型)の建設を進めている。その中で話題となっているのが、今までの宿泊実習を発展させ、「緊急一時事業」や「レスパイト事業」の実施である。前者は国の制度があり内容は一般化しているが後者は横文字ということもありまだまだなじみの薄い言葉である。

レスパイトサービス(respite service)が、たしかに既存のショートステイやホームヘルプサービスとも類似しており、若干曖昧なところがある。厚生省の言によると、「障害児者を持つ家族を一時的に、一定の期間、その障害児者の介護から解放することによって、日頃の心身の疲れを回復し、ほっと一息つけるようにする援助だ」と言う。現在、全国的には自治体の単独補助制度が先駆的に始められつつあるが、県内では足利市にある通所授産施設が自主的に取り組んでいるのみである。確かに昼間の労働・活動の場の保障だけでは、そこに通ってくる障害者家族の在宅生活を支えていくことは難しい。在宅生活支援は通所施設の大きな課題で、昨今全国社会福祉協議会で提言した、「重度重複障害者活動センター」構想の中でも重視されている役割の一つである。こぶし作業所に通う家族

でも「緊急一時保護(短期入所)事業」を他の施設で利用することが多い。保護者の高齢化に伴いこうした事業は今後益々必要になってくるだろう。しかし、できれば仲間のことをよく知る環境の中で過ごさせたいというのが家族の願いだ。現在の入所施設についてはふだんの生活からかけ離れたところが多く、障害者本人も家族も戸惑うと思う。

こぶし・けやき作業所でこれらを実践できる器(建物)ができれば、次の課題は内容である。仲間・家族・職員それぞれへの思いを充分出し切って、長続きし、生活の拠点施設創に生かしていける取り組みにしたいものだ。家族に重症の障害者がいても、気楽に「じゃあ(松山)千春のコンサートに行ってくるわ」と、保護者自身の人生を謳歌できればと思うのは職員も同じである。

(鬼やんま)



(桜庭)

のりざ!!
へあごた
ー力うし
ザ協とま
バ御がい



新鮮体験

ボリシヨイ サーカス

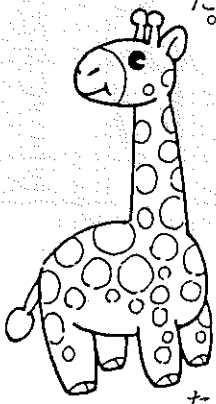
去る10月4日(金)、宇都宮市障害福祉課よりボリシヨイサーカスに招待され、行ってきました。当日は、宇都宮市体育館にて、こぶし・けやきの仲間・職員と希望のあった保護者の方も参加し、楽しいひと時をすごしました。

有名なボリシヨイサーカスだけあって、「シベリアンアクロバット」や「空中ブランコ」等、とても迫力のあるものでした。仲間たちに特に好

招待観劇

去る10月8日(火) 宇都宮市文化会館にて、グスコープドリの伝記という演劇を観に選抜メンバーで行って来ました。

この観劇はダスキ「愛の輪」ついでという事でここ数年毎年招待されています。ただ一般の人と一緒に全員と



は行かず作業との兼ね合いで選抜メンバーとしました。今回の劇は宮沢賢治生誕百周年にちなんでのもので、とても楽しい展開で歌あり踊りありそして火山の爆発と仲間も身をのりだし夢中で観ていました。

(金田貢)

シリーズ

けやき作業所

整備計画

シリーズ「けやき作業所整備計画」今回は付帯する(予定)デイサービスセンターとは何か?説明いたします。

この事業は平成3年厚生省より各都道府県知事に通知されたもので、精神薄弱者が家庭や地域で生活するため条件整備を一層進める必要があるためにさだめられたものです。

この事業の目的は、地域において就労が困難な在宅の精神薄弱者が通所して文化的活動・機能訓練等を行うことにより、その自立を図るとともに

(成田)

障害者の働く けやき作業所

チャリティーバザー

in 芳賀町民祭

けやき作業所の施設認可をめざして!!



11月 9日(土)

10日(日)

午前9時から

芳賀町役場駐車場

品物提供にご協力下さい

- ◎台所用品・寝具類・衣料・陶器・電気製品・玩具本など
- ◎押し入れに眠っているもので結構です。

☆ご連絡いただければこちらから回収にうかがいます。
☆準備の都合上10月25日頃までにご連絡いただければ幸いです。

◆連絡先◆



けやき作業所

芳賀郡芳賀町祖母井2-2-4番地

☎028 (677) 5789

11月のこよみ

9 (土)	休 所 日	(芳賀町民祭)
10 (日)	休 所 日	(芳賀町民祭)
16 (土)	職 員 会 議	(芳賀町民祭)
17 (日)	休 所 日	
23 (土)	休 所 日	(勤労感謝の日)
24 (日)	日 曜 作 業 所	
30 (土)	休 所 日	

※ 今月は健康診断を予定しております。